第180号

ぱすてるRIBBON

2026 秋 季号

RIBBON HOUSE

～今号のぱすてるリボン～

〇クリスマス展示発表会 2026 のご案内
〇冬期講習 2026 のお知らせ 〇秋号の「のぞいてみよう！」
〇ティーチャーズ 〇夏期講習 2026 各コース作品

札幌市資料館写生会 2026.6.27



発行元 リボンハウス絵画教室

クリスマス展示発表会 2026 のご案内

今年も恒例となっておりますクリスマス展示発表会を１２月に開催させていただくことになりました。昨年に引き続き「ギャラリー大通美術館」で行います。中心街から近いのでお気軽にお越しいただけると思います。展示会は毎年の恒例行事で、会員様全員のご参加とさせていただいております。ご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。

★会場　ギャラリー大通美術館
　　住所：札幌市中央区大通西５丁目１１大五ビル
★日時　12 月 16 日(水)、17 日(木)、18 日(金)…
　　10：00～18：00
○最終日 12 月 19 日(土)…10：00～13：50
　　※13:50～14:00 閉会のあいさつ
　　※作品のお引き取りは 14:00～14:30 ギャラリーにて（予約制）、当日宅配便（6,600 円）もしくは後日教室で受け取りとなります。

※作品返却についてのお知らせ

○12 月 19 日（土）13：50 よりギャラリー大通美術館で閉会のあいさつの後、14：00～14：30 に返却いたします。作品を入れる袋をご用意してください。

○年内の教室でのお引き取りは 12 月 22 日（火）～26 日（土）までのレッスン開講時のみとなります。年明けは1月６日（水）以降1月 31 日（土）までに教室でお引き取りください。できるだけお早めにお持ち帰りをお願いいたします。（作品を持ち帰る袋をご用意ください）

○返却を宅配ご希望の方は、お申し出ください。申込伝票をお渡します。配達日は 12 月 19 日（土）の夜のお届けとなります。（天候などにより、翌日になる場合がございます。リボンハウス絵画教室指定の赤帽業者となります。１軒につき6，６００円です）

○返却方法を「リボンハウス絵画教室２０２６年度クリスマス展示会各申込用紙」の返却方法の欄に○印をつけてください。尚、返却方法を変更される場合は、必ず 19 日の午前中までにご連絡をお願いします。

クリスマス展示会２０２６

～お申し込み期限 11 月 29 日（日）～

★展示会参加費　　７，０００円（税込）
冬期特別講習２０２６各コースに3レッスン以上を
11 月 29 日（日）までにお申し込みの方には
参加費を2，７５０円とさせていただきます。
（クリスマス展示会は全員のご参加となっております）

展示額装に関するお知らせ

展示会での作品展示にあたり、昨年までと同様に作品を額装して頂くことになっております。油彩・アクリル画・パステル画・水墨画は必須。水彩画・デッサン画は任意です。額装しない水彩画、デッサン画は作品を直接壁に貼り付けて展示します。ご理解のほど宜しくお願い申し上げます。額縁をご用意する際は、作品のサイズ等をよくご確認の上、作品を入れてお持ちください。当教室でも、額縁を多数取り扱っております。額縁の金額については担当講師にお尋ねください。（額装手数料は額の代金に含まれております）教室での額縁の申込期限は 11 月 25 日（水）とさせて頂きます。ご自宅よりお持ち込み頂く場合は、作品を一旦お持ち帰りして頂き、額装し、展示できる状態にして 12 月６日（日）までに、教室にお持ちください。（特に額裏側にぶらさげる為の紐、またはフックが正しい位置についているか必ずご確認ください。一部、展示に不向きな額もございます）必ず額縁専用の保管ダンボールケースに入れてお持ちください。詳しくは、「リボンハウス絵画教室クリスマス展示発表会２０２６」での展示作品額装に関するお知らせ」をご覧ください。

クリスマス展示会に向けての制作について

９月のレッスンより大通教室では、展示会に向けての制作をして頂いております。幼児さんから高校生まで毎年恒例のアクリル画「いきものたち」を描いております。一般・ 受験コースの皆さんも油絵、水彩、アクリル画、パステル画、デッサン、デザイン、イラストレーション、カリグラフィー等、各自のテーマで制作をしております。今年一年間の完成作品を全て展示させていただく予定です。

★色紙画制作（全教室参加制作）
来年２０２７年の目標を絵とことばで描いて頂きます。

★名画のぬりえ（大通教室、クラーク高校、デイケアクリニックレッスン制作）
フェルメール「真珠の首飾りの少女」

★紙粘土サンタさん・オーナメント（幼児・小学生教室制作）
毎年恒例のクリスマスにちなんだ造形を行います。紙粘土・工作・アートぬり絵・色紙画制作代として、材料代８８０円を合わせてお持ちください。

★自画像制作
幼児・小学生は水彩、中学生はデッサンで制作します。幼児・小学生の作品には顔写真もお名前と学年齢と一緒に添付させて頂きます。

★２０２７年 オリジナルアートカレンダー
レッスンで描いた絵画やデザインをプリント印刷した２０２７年のオリジナルカレンダーを展示会で展示させて頂きます。その為、制作代１，３２０円を集めさせて頂きます。テーマは、大通教室では「自分へのごほうび」、アビターレ教室では「植物」です。ご参加、ご協力を宜しくお願い申し上げます。複数お申し込みもできます。年末のプレゼントに是非ご活用してください。

夏期特別講習２０２６

ご参加ありがとうございました

２０２６年7月２４日（金）～8月２３日（日）までの期間、大通教室にて夏期特別講習を行いました。今回もたくさんのご参加を頂きまして誠にありがとうございました。

Aコース「2、3歳児60分・年少組90分・園児135分・小学生自由研究135分コース」

（講師：佐藤　香織）

今年の夏期Ａコースは、以前も人気だったコンパクト水族館や新しく登場したステンシルエコバック・Ｔシャツ作りがとても人気でした。２歳のお子さんがステンシルの型の動物たちをひとつひとつ嬉しそうにＴシャツに並べていく様子が微笑ましかったです。高学年の生徒さんはご自分で型作りにも挑戦して下さり、小さい子から大きい子まで夢中になって楽しんで下さっていました。

Bコース「園児・小学生クラス絵画の基本特別コース」

（講師：笹木　香里）

今期も多くのご受講を頂き有難うございました。デッサンの基本、透明水彩の基本、ずこうの基本の各コースを楽しんで頂きました。絵の具や鉛筆の濃淡を上手に生かしモチーフをよく捉えていました。デッサンの基本を受講された方の中には、数分間という短い制限時間で一つの手のポーズを書き起こす「クロッキー」という絵の練習方法を試される方もいらっしゃいました。皆さん１枚の制作に対しとても丁寧な作業を集中して取り組まれていました。また冬期講習でもお待ちしています。

Cコース「中学美術科授業対策コース」Dコース「芸術コース」

（講師：岩田　美香）

Ｃコースでは、小学６年生から中学３年生までのご参加があり、油彩画や水彩画、静物や手のデッサンをしました。中学美術科授業対策や緑の絵のコンクールに取り組みました。Ｄコースでは、高校１年生から大人までのご参加があり、油彩画や水彩画、デッサン、デザインをしました。油彩画制作では、大人の受講生がアイスランドで撮影したフォトウェディングの画像を元に美しい風景画に仕上げました。披露宴用のウェルカムボードに完成して、大切にお持ち帰りしてくださりました。土日恒例の「人物画」制作では、Ｃ・Ｄ各コース全員がデッサンで参加し表現力を磨きました。制作後の講評会では、真剣に聴講してくださり今後の課題を確認しました。冬期講習 2026 でも「人物画」制作を予定しておりますので、是非ご参加してレベルアップしてください。

Sコース「受験・特別コース」

（講師：岩田　美香）

小学６年生から高校３年生までのご参加があり、それぞれの志望校の課題や目的に合わせて制作をしました。小学６年生は、大谷中学校受験のためにパプリカやピーマンを透明水彩絵の具で描きました。高校３年生の受講生は油彩画やデッサンの制作に取り組み完成度を高めました。恒例の「人物画」では、デッサンで制作をしてレベルの高い作品に仕上げてくださりました。冬期講習 2026 では、更に難しい課題に取り組みます。Ｓコースは受験目的以外でもご参加できますので、個性と表現力を磨くためにご活用していただきたいです。

まんが入門コース（講師：笹木　香里）

今期もご受講頂き有難うございました。初めて受講される方、大人の方が多い印象でした。秋号の掲載に向けて４コマ漫画を制作して頂く課題でしたが、皆さんとても個性がありユニークな作品を制作して頂いたと思います。漫画のセリフやコマ割りの工夫や展開のアドバイスでより伝わりやすい漫画作品となるお手伝いをさせて頂きました。ぜひ今度はストーリー形式の漫画に取り組んでみましょう。

点描画の入門コース（講師：佐藤　香織）

点描画講習にご参加して下さった生徒さん達ありがとうございます。今回は、初参加最年少の小学１年生の生徒さんが白黒でリンゴを描いて下さったり、継続してご参加して下さっている生徒さんはカラーでジェッソパネルに風景を点打ちして下さりました。ジェッソパネルによるカラーペンでの点描は初の試みでしたので講師の私も探り探り一緒に発見をする場面もあり、完成の喜びもひときわでした。１５色しばりのカラーペンの特性を生かした、点そのものも美しい風景画に仕上げて下さりました。白黒のりんごも立体感がよく表現されており、とても小学一年生さんが描いたものとは思えない完成度です。まず点描を打てるというだけでもすごいことでして、集中力の高さに感服しました。是非是非カラーの点にも挑戦してほしい！次のご受講も心よりお待ちしております。

彫刻刀の入門コース（講師：菅原　奈月）

今回ご受講いただいたのは小学生と中学生の御姉妹で２回での入門コースでした。お二人とも夏野菜をモチーフに選び夏期講習にぴったりの図案になりました。御姉妹そろって彫りも刷りも丁寧で、試し刷りをしてから彫りを加え修正したり、作品をさらに良くする事を常に考えながら制作されていたのでとても素敵な作品が完成しました。お互いに高め合い、相談しながらの制作だったのも良い作品へつながった要因に感じました。またのご受講をお待ちしています。

冬期特別講習２０２６

今回も充実した内容をたくさんご用意しております。講習期間中もお申し込みいただけます。たくさんのご参加お待ちしております。

受講会場　リボンハウス絵画教室　大通教室（住所：札幌市中央区大通西６丁目6-９クリーンビル３F）

期間　**２０２６年１２月２２日（火）～２０２７年１月２４日（日）**（コースにより日程が違います）

〇Ａコース「2 歳、3 歳児 60 分・年少組 90 分・園児 135 分コース・小学生自由研究 135 分コース」
＜12/26～1/17 開講＞
〇Ｂコース「園児・小学生クラス 絵画の基本特別コース」＜12/26～1/17 開講＞
☆ずこうのきほん（年少組 90 分～小学 4 年生 135 分）
☆デッサンの基本・透明水彩の基本・デザインの基本（小学３年生～小学６年生 135 分）
☆美術ステップアップコース（デッサン・透明水彩・デザイン各基本を全て修了した方対象 135 分）
〇Ｃコース「中学美術科授業対策コース（170 分）」（小学５年生～中学３年生対象）＜12/22～1/17 開講＞
〇Ｄコース「芸術コース（180 分）」（高校生以上対象）＜12/22～1/17 開講＞
〇Ｓコース「受験・特別コース」＜12/22～1/17 開講＞
〇まんが入門コース（小学３年生～大人の方対象）＜1/6～1/24 開講＞
☆ステップ１「4 コマまんが入門 90 分コース」
☆ステップ２「ストーリーまんが入門 120 分コース」
☆まんがスキルアップ 120 分コース（ステップ２を修了された方対象）
〇点描画の入門コース 120 分（小学生 90 分）（3～5 回）（小学１年生以上対象）＜1/6～1/24 開講＞
☆点描画お試しコース（2 回）（中学生以上対象）
☆入門コース（3～5 回）（はじめてご参加の方対象）
☆応用コース（3～5 回）（入門コースを修了された方対象）
☆発展コース（3～5 回）（応用コースを修了された方対象）
〇彫刻刀の入門コース 120 分（3～5 回）（小学５年生以上対象）＜1/9～1/24 開講＞
☆入門コース（2～5 回）（はじめてご参加の方対象）
☆応用コース（2～5 回）（入門コースを修了された方対象）

申込み受付
冬期特別講習中も受講をお申込みいただけますが、定員になり次第、締め切らせていただきます。

お申込み先・お問い合わせ
TEL・FAX　０１１－２３２－６７１５
（※教室が閉室の際は FAX が繋がりません。お手数ですが、開室時に再度 FAX を送信してください）
MAIL ribbonhouse_artschool@yahoo.co.jp（ホームページからご予約いただけます）

時間　スケジュール表をご覧ください。また、ホームページの「春・夏・冬特別講習のご案内」でご確認ください。
（講習期間中も受講受付しております。お気軽にお申込みくださいませ）

冬期特別講習お申し込みの方限定
特典１：１１月 29 日（日）までに冬期講習３レッスン以上をお申し込みの方には「クリスマス展示発表会２０２６」の参加費７，０００円を２，７５０円でご参加いただけます。

特典２：ご入会金無料（受験コースは５０%off）キャンペーンサービス実施中♪
入会金９，３５０円を無料とさせていただきます。S コース「受験・特別コース」をご入会お申し込みの方は**入会金２７，５００円を５０%off の１３，７５０円**とさせていただきます。
（特典期限：**２０２７年１月３１日（日）１４時まで**にご入会手続きが必要です）

Ribbon House

秋号の「のぞいてみよう！」

◇幼児・小学生コース　（講師：阿部　顕子）

今年もクリスマス展示会の制作に入りました。自画像から入る事が多いのですが、自画像と聞いた途端「無理～！」と鉛筆を置く子ども達が続出！気持ちはよくわかります！鏡で自分の顔をずっと見るのが苦手な子、顔は想像でしか描いた事のない子、人は描きたくない子。色んな「無理」がありますよね。中でも多いのは、「描き方がわからない」の声です。見たまま描けないお子さんもいますので、そんな時は一緒に隣で描いたり、順序立てて描いたりしています。本当に自画像は個性が出て見ていて楽しいです。今年も色んな「無理」にチャレンジする秋になりそうです！楽しんで描いて行けたらいいなと思います。

◇一般コース　（講師：岩田　美香）

小学５年生から高校３年生までの生徒さんは、各コンクール作品の制作がピークとなり、締め切りに間に合うよう力を尽くしてくださりました。

９月以降は、コンクール制作完成後の生徒さんや大人の皆さん全員が「クリスマス展示会 2026」に向けて本格的な制作となりました。好みや目的に合わせて油彩画や水彩画、デッサン、デザイン、パステル、カリグラフィー、アクリル画「いきものたち」等じっくりと描いてくださっております。全員参加のオリジナルアートカレンダー2027「テーマ～自分へのご褒美」も個性豊かに仕上げてくださり、とても嬉しいです。皆さんの力作傑作をクリスマス展示会でお披露目するのがとても楽しみです。

◇受験・特別コース　（講師：岩田　美香）

小学６年生や中学３年生、高校３年生には、受験本番に向けて提出課題や想定問題に取り組んでいただきました。「夏期講習 2026」S コースで取り組んだ課題を夏休み明けにも引き続き制作して、更に表現力を磨きました。高校１年生は、コンクール制作や日々の課題に取り組み、個性と創造性を伸ばしました。「冬期講習 2026」までに更にレベルアップして、難問題をクリアしていただきたいです。



◇アビターレ・デイサービスレッスン（講師：岩田　美香）

毎週木曜日の午後に透明水彩画のレッスンを行なっており、現在 16 名のメンバーさんが在籍しております。45 分程で八つ切サイズを完成します。完成後には、講評を行いその日の成果やこれからの課題を確認していただいており、毎回熱のこもったレッスンです。夏期間では、ヒマワリやアジサイ、ユリ等を中心に、秋からはコスモスや山ごぼう、リンドウ、ススキ等をモチーフにして、季節を味わいながら制作を楽しんでいただいております。11 月には「アビターレ芸術祭」、12 月には「クリスマス展示会 2026」でお披露目するので、これからもどんどんご参加して制作をしていただけたらと願っております。

◇デイケアクリニックレッスン（講師：岩田　美香）

金曜日の午後に行なっております「楽しい絵画」では、色鉛筆や透明水彩絵の具、マーカー等好みに合わせて、静物画やデッサン、イラスト、まんが等を制作しております。夏以降は、油彩やクリスマス展示会でポストカードサイズの作品を額装して展示する制作に取り組みました。紙粘土のサンタさん制作や名画アート塗り絵、来年の目標「色紙画」にも 12 月の年内最後のレッスンまで取り組んでいただき、一年間の成果をクリスマス展示会でお披露目させていただく予定です。楽しいまんがイラストや個性豊かなイラストレーション、点描画、静物画等力作を是非ご覧いただきたいです。

◇クラーク高等学院美術デザイン授業（講師：岩田　美香）

美術デザインの授業の非常勤講師として６年目となりました。今年の「デッサンの基本」は、コンパスの静物画やコンパスを持つ手で 10 色グラデーションで濃淡の出し方を学んだ後に制作しました。そしてメインテーマは「ビー玉」で、静物デッサンやビー玉を持つ手のデッサンをした後にビー玉の水彩画に入りました。皆さん意欲的に取り組んでくださり、レベルの高い作品が毎回完成しております。この後、ビー玉の平面構成デザインや名画アート塗り絵、色紙画「来年の目標」を制作して、クリスマス展示会でお披露目します。今年の授業の成果を是非ご覧いただきたいです。

☆ 新しい講師の紹介 ☆

佐藤　綾音（さとう　あやね）

この度講師となりました、佐藤綾音と申します。大学では油絵を勉強して参りました。他にも漫画やアニメが大好きでイラストを描くことも多いです。レッスンを通して皆様の好きなことを見つけるきっかけになれたら良いなと思います。よろしくお願いいたします。

ティーチャーズ Teachers

～秋号のテーマ～
「心に残るたべもの」

◇伝説のチーズケーキ （講師：笹木　香里）

札幌の白石区に「岩本珈琲」というカフェがあります。オープンして30年を超える老舗カフェです。マスターのお人柄や音楽が溢れる雰囲気が好きで足を運んで喫茶を楽しんでいまそのものたす。そのお店ではたまに「伝説のチーズケーキ」と称されるケーキが出るのですが、なぜ「伝説」か？北海道を代表する喫茶店「可否茶館」の中でもかつて著名人、芸能人が足繁く通った「可否茶館倶楽部」の頃にマスターが受け継いだレシピで作られたケーキなのだそうです。私はその頃のことはもちろん知らず、岩本珈琲で出してもらえるチーズケーキの味しか分かりませんが、滑らかな口当たりとスッキリした甘さはそのものだけでも美味しいのですが、コーヒーとの調和も抜群。当時のことを振り返るように語るマスターのお話しと共に味わうとまた味わいが一層深まります。時を超えて変わらぬ味を引き継いでくれる方への尊敬の気持ちもまた隠し味となるのだろうと思います。

◇思い出のコーニッシュパスティ（講師：阿部　顕子）

今から20年以上前、就活から逃げていた24歳の時に8ヶ月程イギリスに滞在していました。ギリギリの資金で渡英したので、いつも腹ペコ。思えば安くて美味しい物を探してばかりの日々でした。学校のない日には、ロンドンまでギャラリーや美術館を見に出かけましたが、当時のウォータールー駅には「コーニッシュパスティ」の香りが漂いっていました。香りに引かれて買ってみるとアツアツのシチューが入ったパイの美味しいこと！！パイ生地はずっしり。昔は作業員が懐にいれてお昼に食べたというから納得です。今でも無償に食べたくなる、大好きな食べ物です。

◇手作りのお好み焼き （講師：佐藤　綾音）

私の心に残っている食べ物は、お好み焼きです。私の家ではお好み焼きを作るとき、お好み焼きの素に水とキャベツを混ぜ、フライパンに豚肉を敷いてから生地を焼いていました。一方、お友達の家では、生地に山芋を混ぜ、ホットプレートで小さなお好み焼きを何枚も焼くスタイルでした。お友達と一緒に作った小さなお好み焼きは、外はカリッと中はフワフワでとても美味しかったです。同じお好み焼きでも、家庭によって作り方やちょっとした工夫が違うことを知りました。そして、好きなものを入れて自由に楽しめる、名前の通り「お好み焼き」なのだと感じ特に印象に残りました。

◇祖母のおはぎ （講師：佐藤　香織）

心に残るたべもので真っ先に思い浮かんだのは、もう食べたくても食べることのできない母方の祖母が作ってくれたおはぎです。毎年秋ぐらいになるとたくさん作って持ってきてくれたり、炊いたもち米を一緒に丸めたりしたものですが、あのもち米とあんこの比率とかもち米の柔らかさとかあんこの甘さ控えめな感じとか、お店で売ってるものと全然違う！最強のおはぎだったんだなと祖母が亡くなってから気づきました。とても手間のかかるものを沢山作ってくれて食べさせてくれてありがとう！心に1番残ってるたべものだよ！と祖母に伝えたいです。

◇お歯黒イカ墨パスタ （講師：菅原　奈月）

大学生の頃、フランスのニースへ行った時に美味しいと評判の「イカ墨パスタ」を食べたくてレストランへ入りました。挨拶程度のフランス語しか分からない状態でメニューを見てもどれがイカ墨パスタなのか見当もつかず、店員さんにイカが墨を吐いている絵を即興で描いて見せて注文することができた、人生初の「イカ墨パスタ」が心に残る食べ物です。新鮮なため臭みがなく美味しくいただきましたが、お歯黒状態で午後しばらく過ごした事も良い思い出です。

◇懐かしの味 （講師：河北　正音）

私が心に残る食べ物は、コールドストーンのショートケーキアイスです。歌いながらアイスを混ぜて作ってくれるところです。かなりの常連だったが、日本から撤退してしまい、札幌からなくなってしまいました…。そのかわり、札幌ファクトリーにある「アイスクリームファクトリー」と言うお店が混ぜ混ぜしてくれるアイスを販売しています。すっごい美味しいのでぜひ行ってみて欲しいです。

◇ムール貝の洗礼 （講師：鈴木　玲）

旅先のフランス港町で、鍋に山盛りのムール貝を食べたことがあります。注文すると、何事かと思うほど特大サイズの鍋が目の前に運ばれてくるではありませんか！普段ならこんなに沢山食べておなかは大丈夫なのか?!と思いそうなくらいのボリュームなのに、その瞬間は旅行でハイになっていて、不思議とワクワクしかありません。鍋で蒸されたムール貝は、飽きのこない優しい塩気と想像していた以上の身の肉厚さでした。ペロリと平らげた自分にもびっくりしたのをよく覚えています。

◇世界は美味しくてどデカい。そして母の味と父のカレーライス

（講師：岩田　美香）

この歳になると心に残る食べ物を考えたら、次々と思い出され印象的な料理がいっぱいあり絞りきれないです。

パリの街角のオープンカフェで朝の散歩で食べたクロワッサンは、とっても大きくて外がパリパリ、中がふんわりでバターのコクが鼻を抜ける絶品で、しかもお手軽価格だったので毎朝街の景色を楽しみながら食べました。フランスのモンサンミッシェルで食べたふわとろ巨大オムレツは、無塩バターがとろ～りと溶けて優しさいっぱいの味でした。パリのビストロで食べたフォアグラは大きすぎて自分が脂肪肝になるのではと心配したり。イタリアナポリで食べた巨大マルゲリータに格闘していると隣に座っていた 80 代の御婦人があっという間にぺろりと平らげたり。とにかく、美味しくてそしてとても大きくて、今で言う「バエル」のが多かったです。

スイスのインターラーケンでのランチでは、サラダ菜、パン、チーズ、ハンバーグがそれぞれお皿に盛られて順番にテーブルに届き、なんと自分でそれらを重ねてバーガーにして食べるおもてなしでした。同じインターラーケンのホテルですが、早朝チェックアウトして朝食代わりに受け取った紙袋の中には、飲み物代りの甘くない青りんごとコッペパンとチーズのみで、アルプスに向かうバスの中で食べた時はまるでハイジの気分でした。山奥だからこその味わいでしたが、おにぎりを無性に食べたくなり日本食の素晴らしさを再確認しました。

ドイツでは、夜９時過ぎにチェックインして入ったレストランは遅い時間にもかかわらず大変混み合っており、７月だったのでまだ外は明るく夕方のようでびっくりしました。そこで食べたカプレーゼは旅の疲れを癒やしてくれました。

日本食だって思い出の料理はいっぱいです。姪っ子の結婚式の翌朝に食べた椿山荘のエッグベネディクトは、味も見た目も贅沢な逸品。東京のうなぎ屋の尾花は、並ぶのが嫌いな私が１時間以上並んでも食べたくなる美味しさ。伊豆高原にある小さな宿の金目鯛の煮付けを食べるために毎年何時間もかけて通ったり。石垣島のカビラでダイビングしたあとに食べたインストラクターさん手作りのスパムおにぎりは疲れた身体に染み渡りました。染み渡ったと言えば、入院して翌日出されたおかゆは、生きている幸せを感じさせてくれました。

どんな人でも心に残る食べ物は、「母の味」ではないでしょうか？私の母は料理好きで研究熱心で、全てが美味しかったです。家庭菜園の採りたての野菜に手作りマヨネーズをたっぷりとのせたり、父が採ってきた落葉キノコの味噌汁は濃厚な記憶です。私の誕生日祝に好物の茶わん蒸しを丼サイズで作ってくれた時は、味も見た目も豪快でした。

そんな母が 90 歳を過ぎると料理の手が止まってしまいました。料理をしなかった父がキッチンに立つようになり、私が実家に行くと必ずカレーライスを前日から作って待ってくれるようになりました。どんどん腕を上げ、毎回カレーが楽しみになりました。90 歳を過ぎて研究しながら作った父のカレーは、生涯の思い出の味となりました。

ふと、私は誰かの思い出の味を作ってきたのか振り返ってしまいました。悲しくなるほど思い当たらないです。父を見習っておもてなしをしたいです。



▲小学生コース 水彩（小１）「よるのまち」



▲受験コース デザイン（高１）「蒼穹の軌跡」

ティーチャーズ Teachers

～各自のテーマ～

◇道東の旅

（講師：笹木　香里）

８月12、13日とお盆休みを利用して道東を旅しました。旅程は１日目は帯広、２日目は釧路、そして翌日札幌へ帰るというスケジュールです。しかし、何を思ったか私は１日目の札幌から帯広までの行きのJRの切符しか確保しておらず言葉通り「見切り発車」の旅となってしまいました。帯広ー釧路の切符は翌日でも手に入るだろうかとぼんやり考えているところへ、苫小牧の友人が同じく帯広に滞在し、翌日は同じく釧路へ向かうというので車に同乗させてもらえることになったのです。まさしく渡りに船。二日目の釧路までの道のりは、友人のドライブで３時間ほどかけて向かうことになりました。途中で浦幌と恋問の道の駅で休憩をとりながら、その土地の美味しいものも楽しみながらの釧路行きとなりました。「旅は道連れ世は情け」と言いますが、有り難さを実感した良い旅となりました。

◇灯台とハマナス

（講師：阿部　顕子）

気がつけばもう秋。今年の夏は慌ただしく、夏休みらしいことは何ひとつできずにいました。珍しく家族全員の予定がなかった休日。「夏らしい所にいこう！」とInstagramで検索し、石狩灯台に行ってきました。長く続く回廊の回りにはハマナスが群生し、遠くに見える灯台。残念ながらハマナスの花の時期は過ぎていましたが、静かでとても良い所でした。久々に家族でのんびりドライブが出来て幸せな１日となりました。

◇睡眠の秋

（講師：河北　正音）

大変暑い、寝苦しい夏が終わり、過ごしやすい気候が続いてます。夏に満足に寝れなかった分、秋はたくさん寝てすっきり気持ち良い目覚め見したいと思ってます。なので質の良い睡眠をとることが目標です！

◇小さなキャンバス

（講師：鈴木　玲）

わたしはネイルサロンのお仕事をしていて、今年で10年目になります。爪という小さなキャンバスにお客様の推しキャラクターや愛するペット、好きな色を描き現すことで喜んでもらえるなんて、過去の自分には想像できなかったことです。昔から絵に携わるお仕事がしたかった私に、出会った優しい皆さんが様々なアートにまつわるご縁を運んできてくださりました。ピンチのような顔をして来たチャンスに冷や汗かきながら挑戦した自分も褒めたいです（笑）

◇アート思考

（講師：佐藤　香織）

知人から「１３歳からのアート思考」という本を借りて読み進めています。アートとは画力だの教養にあらず「探求の根」をじっくり伸ばし、「自分なりの答え」を作ることであるというようなことが書かれています。写実的に描くことは無駄ではないし描けなかったものが描けるようになるのは単純に嬉しいし自信に繋がりますよね。でも自由なアートの世界ですので最終的に何をどう表現するのか決めるのは自分ですので、自分で考え決断していく力がなにより大事なんだろうなと私も思いますので共感する内容でした。教室では生徒さんご自身が「これを描きたい！」という希望で自由画を制作なされることがありますがご本人の意思や推進力があってのことですので、私はこれはすごいことだなと思っています。もちろん目の前に出された課題を完遂できることも立派なことではありますが。「これが好きだから描きたい！こう描きたい！」という方向性や好きな気持ちってどこから発生するのか？皆さんの自由画を見ていると神秘を目の当たりにしている心地になります。

◇夏の野球観戦

（講師：菅原　奈月）

今年は久しぶりに夏も帰省しました。行きも帰りも台風や豪雨をすり抜けて予定通りに過ごせました。一番の楽しみだった神宮球場での野球観戦が雨で中止にならないか心配でしたが、一度試合前にゲリラ雷雨に見舞われたのの無事に試合開始となり良かったです。屋外球場ならではの日没の空の変化と風とビールを楽しみながらの観戦。その日は花火が上がり、さらに夏を味わえ最高でした。良い夏休みとなりました。

◇キャラクターは難しい

（講師：佐藤　綾音）

最近、映画「ちいかわ 人魚の島のひみつ」を観に行きました。ストーリーだけでなく、映像も綺麗で見応えのある作品でした。映像の中で特に凄いなと思ったことは、キャラクターが360度どの角度から見ても崩れていないことです。線の少ないキャラクターはバランスが凄く難しく、自分で描いてみると「思ったように似ないな」と感じることがよくあります。映画では、どの角度から見てもキャラクターのバランスが保たれていて、ちいかわやハチワレだと一目で分かります。アニメーターさんをはじめ、制作に関わった方々の技術の高さを感じました。



～「まんが入門」コース生徒さんの作品～

▶PN：なのは（小６）
「ロング女子」



▶PN：いちごだいふく（高１）
「紅葉と狐」





◀PN：佐藤媛（小６）
「あくびをする」



◀PN：尚（高１）
「あったかいね」



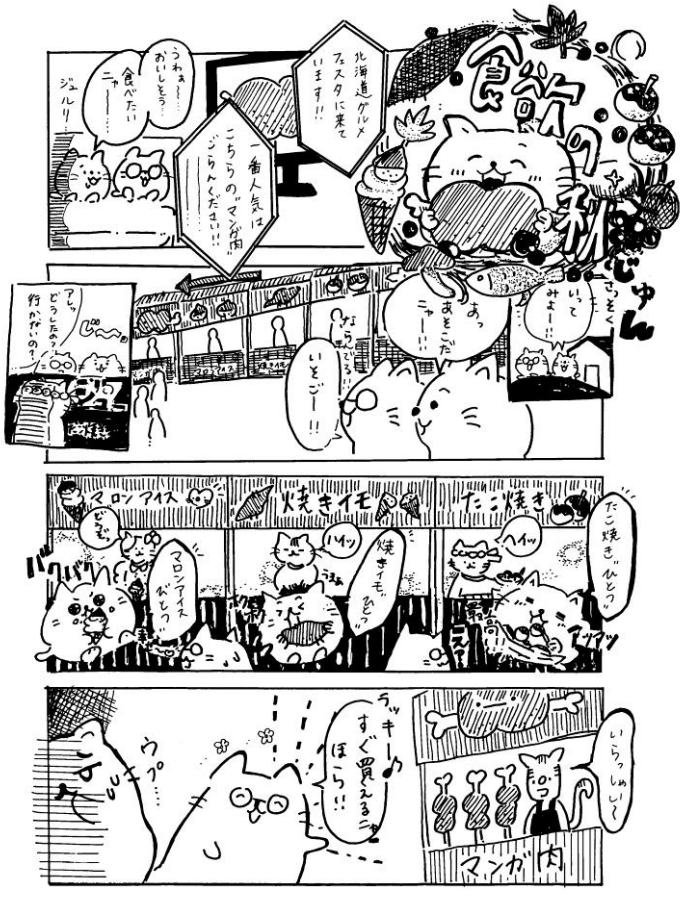
▲PN：佐藤媛（小６）「だっこきらい」



▲PN：みぃ（中１）「自己紹介」



▲PN：みたらしの神（中2）「メーワク客」

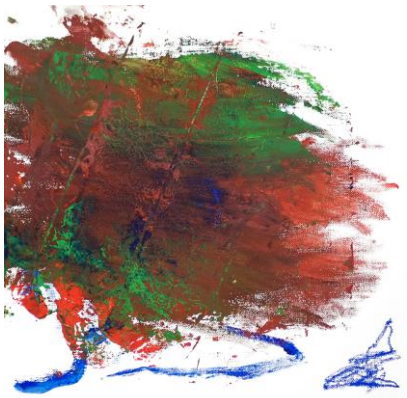


▲PN：じゅん「飲食の秋」



▲PN：白石ろどり「秋の桜」

～夏期講習2026生徒さんの作品（2歳児～小学6年生）～



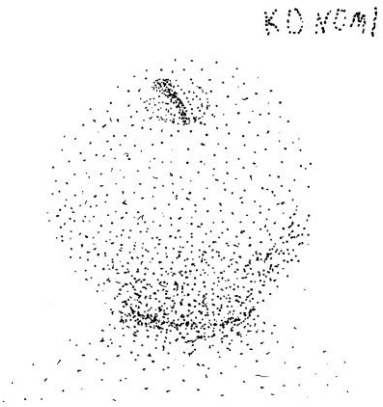
▲A コース アキーラ制作（２さい）
「はっぱかくれちゃった」



▲A コース アキーラ制作（５さい）
「アンモナイトのふうけい」



▲B コースずこうのきほん（５さい）
「じぶんのかお」



▲点描画の入門コース（小１）
「まるいりんご」



▲B コースずこうのきほん（小３）
「自画像」



▲B コースずこうのきほん（小３）
「夏の海」



▲点描画の応用コース（小４）
「一息いかが？」



▲C コース 透明水彩（小６）
「パプリカ」



▲彫刻刀の入門コース（小６）
「最小のカボチャ」

～夏期講習2026生徒さんの作品（中学1年生～大人）～



▲C コース 透明水彩（中１）
「ピクニック」



▲C コース 透明水彩（中３）
「へたの３兄弟」



◀彫刻刀の入門コース
（中３）「コーンにちは」



▲点描画の応用コース（高１）
「支笏湖」



◀ D コース デザイン
（大１）「カチキラ」



▶ D コース 油彩
「ウエディング」

RIBBON HOUSE
リボンハウス絵画教室

大通教室（本部） 〒060－0042
札幌市中央区大通西6丁目6－9 クリーンビル3階
アビターレ・デイサービス水彩画教室 ／ ほっとステーションプログラム楽しい絵画
創志学園クラーク高等学院札幌大通校美術デザイン授業
https://ribbonhouse-artschool.jp/

令和８年１０月２７日吉日発行　　発行元：リボンハウス絵画教室編集室

使用素材：©DESIGNALIKIE